

TOYOTA、新型車GRヤリスを初公開

－GRヤリスの特別仕様車 RZ “First Edition” と
RZ “High-performance・First Edition” の先行予約を開始－

FIA世界ラリー選手権（WRC）で「勝ち抜く」ための知見やノウハウを注ぎ込んだスポーツカー。
世界の様々な道でプロドライバーの手によって鍛えられ、誰もが安心して楽しく運転が可能

- ・スポーツカーとして「空力、軽量、高剛性」を追求した車両パッケージ
- ・多くのモータースポーツ参戦を通じて培った知見を活かし鍛えられた
新開発1.6L直列3気筒直噴ターボエンジン “G16E-GTS”
- ・あらゆるシーンで、各自のドライビングスタイルに合わせ気持ち良い走りをサポートする
新開発スポーツ4WDシステム “GR-FOUR”

TOYOTAは、東京オートサロン2020*¹において、FIA世界ラリー選手権（以下、WRC）を「勝ち抜く」
ために生まれたホモロゲーション*²モデル、新型車GRヤリスを世界初公開しました。

2020年夏頃の販売を目指すとともに、特別仕様車 RZ “First Edition” と特別仕様車 RZ “High-
performance・First Edition” を設定、先行予約の受付を1月10日（金）10:00から6月30日（火）まで
の約6ヶ月間、Web限定*³で開始しました*⁴。



先行予約限定モデル

特別仕様車 RZ “High-performance・First Edition” <オプション装着車>

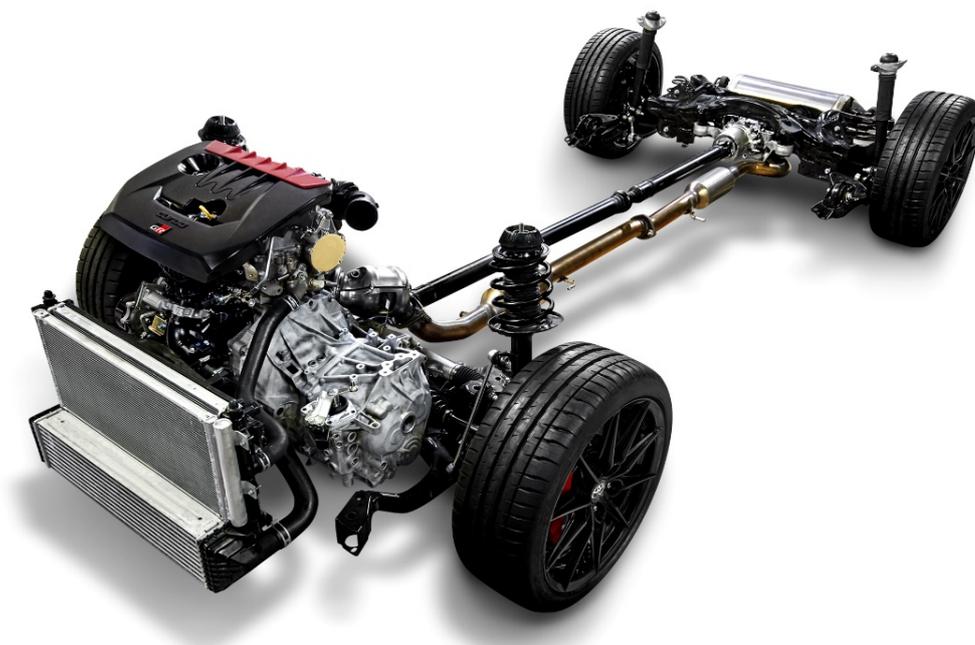
新型車GRヤリスは、WRCに学び、そしてWRCで勝つためTMR（Tommi Makinen Racing）*⁵と
ともに一から開発を行った、TOYOTA GAZOO Racingが展開するスポーツカーシリーズ「GR」の
オリジナルモデルです。

TOYOTA GAZOO Racingは、2017年モナコのラリー・モンテカルロに参戦してから現在まで、WRCを通じてお客様が普段走っている世界の様々な道を知り、人とクルマを鍛える「もっといいクルマづくり」に取り組んできました。これまでの取り組みで蓄積してきた知見やノウハウを注ぐとともに、TOYOTA GAZOO Racing WRT（World Rally Team）に学んだ「WRCで競争力あるクルマづくり」や開発初期からの社外プロドライバーによる評価によって、世界のいかなる道でも思い通りに操れるクルマ、つまり「誰もが安心して思いのままに運転できる」GRヤリスが誕生しました。

新型車GRヤリスはTNGA*⁶の思想に基づくスポーツ4WDプラットフォームを採用しました。WRCの現場からのフィードバックを踏まえ、一から鍛え上げ、バランスの取れた高剛性ボディを実現するとともに、前後のサスペンションジオメトリを最適化。スポーツ4WDシステム“GR-FOUR”との組み合わせによって、高次元での動的性能を追求しています。また、アッパーボディには、アルミ素材のエンジンフード、トランクリッド及びドアパネルに加え、形状自由度の高いSMC*⁷工法で成形されたCFRP*⁸素材のルーフパネルを採用。軽量化を図りながら優れた空力性能を示す強固な3ドアタイプのキャビンとしました。

バリエーションの一つとして搭載される1.6L直列3気筒直噴ターボエンジンは、新開発の小型軽量ハイパワーユニットです。TNGAエンジンの高速燃焼コンセプトに加え、軽量の運動部品採用によるエンジンの高回転化、ターボチャージャーなど吸排気系の最適化によって、3気筒エンジンとして世界最高レベル*⁹の出力200kW（272PS）とワイドなトルクレンジを追求。リズムカルな変速を可能にした6速マニュアルトランスミッション（iMT*¹⁰）と組み合わせ、圧倒的な加速と気持ち良い回転数の伸びが感じられるエンジンに仕上げました。

また、新型エンジンが生み出すパワーは、多板クラッチによる前後駆動力可変システム採用の新開発スポーツ4WDシステム“GR-FOUR”によって余すことなく四輪に伝えられます。前後駆動力配分の自由度を拡大し、より卓越した走行安定性を実現しました。



1.6L直列3気筒直噴ターボエンジン+スポーツ4WDシステム“GR-FOUR”

なお、生産については、数々のスポーツモデルを造り込んだ元町工場の専用ラインを使用し、「匠」の技能を有する従業員が組み立てることを計画しています。

先行予約限定モデルとなる、特別仕様車 RZ “First Edition” は、RZグレードをベースに、マットブラック塗装を施したラジエターグリル、フロントサイドディフューザー、リヤスポイラー及びリヤバンパーを特別装備。さらに、特別仕様車 RZ “High-performance・First Edition” においては、RZグレードをベースに、より限界性能を高めた “High-performance” の装備*11に加え、RZ “First Edition” の特別装備とともにマットブラック塗装のBBS製鍛造アルミホイールも備わった仕様としました。

今回、Webで事前予約いただいたお客様のみFirst Editionに関する具体的な商談を行います。車両本体価格は、特別仕様車 RZ “First Edition” が3,960,000円（税込）、RZ “High-performance・First Edition” が4,560,000円（税込）を予定しています。

- * 1 2020年1月10日から12日の3日間（10日：業界・報道関係者招待日、11・12日：一般公開日）、幕張メッセ（千葉市）で開催されるカスタマイズカーイベント
- * 2 FIA（国際自動車連盟）のレース出場に必要な型式認定。WRCにおいてホモロゲーションを取得するにはベースとなるモデルが連続した12ヶ月間に25,000台以上という生産台数が必要
- * 3 <https://toyotagazooracing.com/jp/gr/yaris/>
- * 4 先行予約時にはデポジット（申込金）が必要。予約者には特典も用意しており、詳しくは公式ホームページまたは販売店に確認ください
- * 5 トミ・マキネンが創業。TOYOTA GAZOO Racing WRT（World Rally Team）において、車両開発と実戦オペレーションを担う
- * 6 TNGA：Toyota New Global Architecture. トヨタ自動車が、基本性能や商品力の飛躍的な向上を、良品廉価の考えのもと、技術・営業・調達・生産技術など各領域が一体で取り組んでいる活動
- * 7 SMC：Sheet Molding Compound
- * 8 CFRP：Carbon Fiber Reinforced Plastic
- * 9 2020年1月時点。トヨタ自動車(株)調べ
- * 10 iMT：intelligent Manual Transmission
- * 11 トルセン®LSD（リミット・スリップ・デフ）、冷却スプレー機能付空冷インタークーラーやBBS製鍛造アルミホイールなど。トルセンは株式会社ジェイテクトの登録商標

【ご参考】特別仕様車RZ “High-performance・First Edition” 主要諸元 [社内測定値]

全長(mm)×全幅(mm)×全高(mm)	3,995×1,805×1,460
ホイールベース(mm)	2,558
車両重量(kg)	1,280
乗車定員(人)	4
エンジン	直列3気筒DOHC直噴ターボチャージャー
型式	G16E-GTS
排気量(cc)	1,618
最高出力(kW [PS])	200 [272]
最大トルク(N・m [kgf・m])	370 [37.7]
トランスミッション	iMT (6速マニュアルトランスミッション)
駆動方式	4WD
差動装置	スポーツ4WDシステム “GR-FOUR” トルセン®LSD×2 (フロント、リヤ) + 電子制御多板クラッチ/ 4WDモードダイヤルスイッチ (NORMAL/SPORT/TRACK)
サスペンション	フロント/リヤ
ブレーキ	フロント/リヤ
タイヤ	フロント/リヤ
	マクファーソンストラット式/ダブルウィッシュボーン式
	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク
	225/40ZR18/225/40ZR18

以上